



パナソニック
松愛会

西中国支部 会報



支部全体 202人 (10月1日現在) 発行者 高木信行 編集 村上邦忠

こんにちは 会計を担当しています『前』です。

だいぶ過ごし易い季節になりました、ゴルフのプレーも樂です (結果は別ですが)。

コロナのニュースも見聞きしなくなりました、でも 消毒スプレーの無い処に行くと『無いんかい』と思います。

会計を担当して一年半となりました。お会いする方のお顔とお名前が少しずつですが合ってきています。

暫くすると合わなくなるので、またお名前をお尋ねします。物価高なっていますので、参加費などご協力をお願い致します。

ここ数年は義母の介護で呉を毎週往復しています。昼食を呉で済ます事が多いので、おいしい食べ物を紹介します。【細うどん】と【呉冷麺】です。

細うどんは中通り近くの『山乃家』というお店。冷や麦を少し太くしたくらいで熱々のだし汁です。

呉冷麺は、本通りにある『珍来軒』と今西通りにある『呉龍』です。どちらも平打ち麺で“からし酢”を加えて食べます。『呉龍』は麺が柔らかめです。

夏場のお昼時は、呉冷麺の両店はいつも長蛇の列です。並んで待つのが苦手なので、寒い冬に呉冷麺、熱い夏に細うどんを食べています。待たずに入店できますよ。呉に行かれたらぜひ食べてみて下さい、お勧めです。

追伸 ゴルフ同好会(松友会) 毎月開催されていますが、参加される方が少なくなりつつあります。経験ある方・興味ある方 ぜひ一緒に遊びましょう。参加お願いします。

近頃、毎日入り浸っている練習場で、元メジャーリーガーの黒田博樹に時々遭遇します。受付に確認したので間違いありません。

黒ずくめの どでかい体から打ち出される打球は・・・ 突き刺さる。



前 会計責任者



友 愛 訪 問

11月		
氏名	年令	地区
野坂 隆彦 さん	91歳	広島東部
河岡 榮造 さん	89歳	
船橋 利晴 さん	88歳	広島西部

お誕生日おめでとうございます!
支部役員又はサポーターからご連絡
いたします。

12月		
氏名	年令	地区
村井 征夫 さん	83歳	広島東部
安松 弘文 さん	90歳	
高田 恭三 さん	85歳	広島西部
井上 勝利 さん	82歳	
河本 源次 さん	80歳	山口

ご長寿 おめでとうございます!

11月		
氏名	(米寿)	地区
船橋 利晴 さん	(米寿)	広島西部
小山 博明 さん	(古希)	

おめでとうございます!

12月		
氏名	(喜寿)	地区
二矢田 勝行 さん	(喜寿)	広島西部
橋本 芳郎 さん	(喜寿)	山口
内海 基博 さん	(喜寿)	広島東部

2025年 新春懇親会(予定)

現在下記の日程で検討中です(変更する可能性あり)

山口分会

日 時	2025年 1月19日(日) 11:30～受付 12:00開始
場 所	漁鮮水産 新山口店 (JR新山口駅 新幹線口)

広島東部地区

日 時	2025年 1月25日(土) 11:30～
場 所	鳴 海(なるみ) (福山市元町 有楽リオンビル2階)

広島西部

日 時	2025年 2月 2日(日) 時間は検討中
場 所	広島市文化交流会館 (広島市中区加古町)

四国支部との交流会レポート

9月28日（土）四国支部レディース会主催の行事「金丸座見学・うどん打ち体験」に西中国支部から5人が参加しました。四国支部でこのような興味深い行事を企画されていると聞き、是非、当支部の女性も参加させていただきたいとお願いし、四国支部のご厚意で実現しました。今回は女性の交流とともに、この行事参加により、今後の支部行事の準備・進め方の参考にする事も一つの目的です。

金丸座は香川県琴平町にあり、1835年建立の現存する日本最古の芝居小屋です。4月の歌舞伎大芝居が四国路に春を告げる風物詩として、テレビ等でもよくとりあげられています。今回、金丸座の専任ガイドとしてご活躍されている松愛会四国支部の岩瀬さんに金丸座内を約1時間かけてじっくり案内いただきました。花道や舞台また舞台裏や楽屋、奈落（舞台や花道の床下）、



ブドウ棚（竹で編んだ格子状の天井など建物の中を丁寧に説明してくださった岩瀬さんに感謝です。

続いて、中野うどん学校でうどん打ちを体験しました。四国支部の方と一緒に4人1組となり、小麦粉を混ぜ、踊りながら（必ずしも踊らなくてもいいとは思いましたが…）足で踏みこねて仕上げていきます。作ったうどんはお土産にいただきました（もちろん最高に美味しかったです）。その後、うどんの昼食を食べながら、四国支部の方々と懇談をしました。四国支部も範囲が広いため、皆さんが集まるのはなかなか難しいとのお話でしたが、楽しく活動されているようでした。来年は広島にて行事を共同開催できればいいねという意見もでていました。

四国支部の方は行事前に計画・下見など何度も打合せを行ったとお聞きしました。当支部でも、皆様に気軽に安全に参加いただける行事を考えていきたいと思います。



元気で頑張る唐弓さん

今回は山口県周防大島の『道の駅サザンセトとうわ』でたこ焼き屋を営み、月に一度【こども食堂】を運営され、地域に貢献されている『唐弓 昇平さん』をご紹介いたします。



唐弓さんご夫婦



唐弓さんは大阪ご出身ですが、約1年半前に知人の紹介で東京から周防大島に移住され、道の駅でたこ焼き屋『島たこショウちゃん』を開業されました。（食品衛生管理責任者およびタコヤキマイスターの資格も取得）



島内で他のこども食堂を運営するグループの手伝いをしたのがきっかけで、始められたそうです。

近年の少子化に伴い、道の駅がある旧東和町では4ヶ所の小学校が閉鎖となり、道の駅近くの東和小学校に統合され、遠方から通学する児童たちは授業が終わるとすぐ、スクールバスで下校するので放課後にみんなで遊ぶ機会が少なく、こども食堂を通じて児童や保護者間のコミュニケーションづくりに役立ちたいという想いで、道の駅の定休日の水曜日に合わせて月1回実施されています。

取材に訪問したのは9月18日。この日は始めてから3回目のこども食堂でした。道の駅が定休日の水曜日に店舗の前のテント屋根つきの広場で開催されました。気温は高いのですが、海のすぐ傍のためか常に心地よい風が通り、日陰は充分過ごせる状態でした。



当日は小学校の授業が終わる時間に唐弓さんの奥様が校庭まで迎えに行き、学校関係者と一緒に集団で会場まで徒歩数分。小学校から直接道の駅に来られる児童や、一度帰宅して保護者と一緒に来られる児童がおられ、約80人のこどもや保護者とボランティアの方が集まり、町内の民生委員さんのギターで活躍しているバイオリニスト・地元の方のリコーダーなどの伴奏で歌を歌ったり、すぐ隣の公園で遊んだり・宿題をしたり・おかわり自由のたこ焼きを食べたりで、15時過ぎから18時まで楽しんでいました。

ボランティアの方は店舗の手伝いの他、公園で遊んでいるこどもや広場近くの自動車が来る場所に行かないように見守りをされていました。又 警察官も巡回に来られたり、たこ焼きを食べたりで、地域が一体となってこども達を見守りしており、地域から大きな期待されている「こども食堂」でした。支部としても、お手伝いメンバーを募って応援に駆けつけたいと思います。

